

SMASSh 利用規約

平成 24 年 10 月 18 日
株式会社シエロアスール

第 1 条(総則)

この SMASSh ご利用規約(以下「本規約」といいます)は、株式会社シエロアスール(以下「当社」といいます)が提供する、第 3 条に定めるサービス(以下「本サービス」といいます)の利用条件を定めるものです。本サービスの利用は、本規約をよくお読みいただき、本規約内容を承諾されたことを前提としています。

第 2 条(定義)

本規約で記載する用語を下記のとおり定義します。

- (1)「ユーザ」とは、本規約に同意したうえで、第 4 条に定める手続きを済ませた結果、当社から本サービスの利用を許可された個人及び法人をいいます。
- (2)「ユーザ名」とは、本サービスを申し込む際にユーザが申し込みフォームの当該項目に記入した文字列をいいます。
- (3)「メールアドレス」とは、本サービスを申し込む際にユーザが申し込みフォームの当該項目に記入した文字列をいいます。
- (4)「パスワード」とは、本サービスを申し込む際にユーザが申し込みフォームの当該項目に記入した文字列、もしくはユーザの操作によって本サービスサイト上のパスワード変更機能で変更された文字列、もしくはユーザの希望によって当社が発行した文字列をいいます。
- (5)「コンテンツ」とは、本サービスを利用して保存された動画・静止画のデータをいいます。
- (6)「サービスサイト」とは当社にてユーザ登録が完了したユーザに提供する本サービスを利用出来るサイトをいいます。

第 3 条(本サービスの内容)

1. ユーザは、自らが所有する動画・静止画を保存・編集することを目的として、サービスサイト上の機能を利用することができます。ユーザは、当社のサービスプランに応じ当社が別途定める容量をその上限として動画・静止画をサービスサイト上に保存することができます。
ユーザは、保存データを公開設定することにより、コンテンツを第三者に開示することができます。
2. 前項においてサービスサイト上の機能を利用するために必要な機材(PC、携帯電話、カメラ、マイクなど)、ソフトウェア(OS、ブラウザなど)、及びインターネット接続環境に関しては、ユーザが用意するものとします。
3. 当社は、以下の事由により、ユーザの承諾を得ることなく本サービスの内容を変更することがあります。この場合には何らの補償を行うものではありません。
 - (1) 安定したサービスの提供に必要であると当社が判断した場合。
 - (2) ユーザの利便性が向上すると当社が判断した場合。

(3)その他、社会的に正当な事由がある場合。

第4条(お申込み・ユーザ登録)

1. 本サービスの利用希望者は、別紙の申し込みフォームに必要事項を正しく記入したうえで提出し、当社にてユーザ登録作業が完了した時点でユーザとなり、本規約の条件による本サービスの利用の許可が当社よりユーザに有効に付与されるものとします。
2. ユーザとしての地位は、第6条に定めるユーザ退会を行うか、もしくは第10条に定める事由によりユーザ資格を失うか、もしくは第15条に定める方法により本サービスが終了するまで有効に存在するものとします。
3. ユーザは、第三者に対し、本規約上の地位あるいは権利義務の一部または全部、本サービス内容の一部または全部を譲渡・貸与することはできません。

第5条(ユーザの義務)

1. ユーザはメールアドレスならびにパスワードを自らの責任において管理するものとします。
2. ユーザは、自己の登録ユーザ情報により本サービスを利用してなされた一切の行為とその結果について、責任を負うものとします。
3. ユーザは、本サービスの利用に関して第三者から問い合わせ、クレームを受けた場合には、自己の責任と費用をもって処理ならびに解決するものとします。
4. ユーザは、本サービスの利用により当社または第三者に対して損害を与えた場合(ユーザが本規約上の義務を履行しないことにより、当社または第三者が損害を被った場合を含みます。)には、自己の責任と費用をもって処理ならびに解決するものとします。もし、ユーザの行為により第三者から当社が損害賠償請求を受けた場合には、ユーザは当社に対し、当社に生じた損害及び費用(合理的範囲内の弁護士費用を含みます)を補償するものとします。
5. ユーザは、自らが所有する動画・静止画をユーザーローカルにて自らの責任において管理するものとします。

第6条(ユーザ退会)

ユーザは、ユーザの自由意思によって本サービスから退会できるものとします。退会を希望するユーザは、退会希望日の1ヶ月前までにメールにて当社に通知し本サービスを退会するものとします。ユーザの、直近の利用更新日までの期間の長さに関わらず、当該ユーザのコンテンツは全て削除され、当該ユーザは本サービスを利用することができなくなります。

第7条(利用料金および支払い方法)

1. ユーザは、本サービスの利用料金を以下に定める方法によって支払うものとします。
 - (1)ユーザは登録完了時から本サービスの月末までの1か月分の利用料金を翌月末日までに1ヶ月毎銀行振込にて支払います。
 - (2)ユーザが本サービスを退会した場合、もしくは第10条に定める事由によりユーザ資格を失った場合、その他理由のいかんを問わず本規約が終了した場合であっても、直近の利用更新日までの期間の長さに関わらず、当社が利用料金を返金することはありません。

第 8 条(禁止事項)

ユーザは本サービスを利用するにあたり、以下の行為を行ってはならないものとします。

- (1) 当社もしくは第三者の著作権、商標権などの知的財産権、財産、プライバシーもしくは肖像権その他の権利を侵害する行為、または侵害するおそれのある行為。
- (2) 当社もしくは第三者を差別もしくは誹謗中傷し、または当社もしくは第三者の名誉もしくは信用を毀損する行為。あるいは第三者に不快感を与える行為。
- (3) 人の裸体の描写を含むわいせつな映像、児童ポルノまたは児童虐待にあたる映像を録画ならびに公開する行為。
- (4) 犯罪あるいは違法行為をあおりあるいは助長するおそれのある行為。
- (5) 自己のユーザ情報以外のユーザ情報を用いて本サービスを利用する行為。
- (6) 当社の書面による事前の承諾なしに、本サービスの一部または全部を有償で第三者に提供する行為、または提供しようとする行為。
- (7) 公開用データの内容を故意に改変する行為。
- (8) サービスサイトのサーバに過度な負荷がかかる行為、または過度な負荷がかかるおそれのある行為。
- (9) 当社の許諾を得ない商品の広告、宣伝を目的とした行為。
- (10) 無限連鎖講(ねずみ講)、ネットワーク・ビジネスを開設し、またはこれを勧誘する行為。
- (11) アダルトサイト、出会い系サイトに関する表現、内容またはこれらのサイト等へ誘導する行為。
- (12) 弊社が不適切と判断する行為。
- (13) 上記各号のほか、法令または公序良俗に違反する行為。

第 9 条(公開一時停止)

1. 第三者からのクレームが存在する等、ユーザが第 8 条に違反する可能性があるとは合理的事由に基づき当社が判断する場合、当社は、当該事由が解消しかつ第 8 条に違反する可能性が消滅したと当社が判断できるようになる時点まで、当社の裁量により、当該ユーザの承諾なしに、問題となっているユーザの当該コンテンツを一時的に公開停止することができるものとし、ユーザはこれに対して異議を述べないものとします。
2. 第 1 項の場合、当社はユーザに対する通知をもって、当社の裁量に基づき定めた一定の期間内のうちにユーザ自身において第 8 条に違反する事由を除去する旨を告知するものとし、ユーザは当該期間内にかかる通知に従い第 8 条に違反する可能性がある事由を解消するかあるいは当該違反の可能性を回避するために自発的にユーザのコンテンツを改変あるいは削除するものとします。
3. 第 2 項記載の一定に期間内に第 8 条に違反する可能性に関する事由が除去され第 8 条に違反する可能性が消滅したと当社が判断しえずあるいはユーザが自発的にコンテンツを除去しない場合、当社は、ユーザへの通知とともに、ユーザのコンテンツを第 8 条に違反しないと当社が判断しうるような結果になるように改変あるいは削除することができるものとし、ユーザはこれに対して改変に対する著作者人格権を行使せずかつ異議を述べないものとします。

第 10 条(ユーザ資格の停止または取り消し)

1. 次の各号に該当する場合、当該ユーザに対する事前通知を原則として、当社はユーザ資格を停止または取り消すことができます。

- (1) 申し込み時に虚偽の申告があった場合。
- (2) ユーザによる本規約違反行為が判明した場合。
- (3) その他、当社がユーザとして不適切と判断した場合。

2. 前項のほか、ユーザが第 8 条の禁止行為を行った場合には、第 9 条の措置を取らずに当該ユーザの承諾なしに当社が当該ユーザのコンテンツを第 8 条に抵触しないように改変しあるいは削除できるものとします。

3. ユーザが本規約に違反することにより、当社または第三者に損害が生じた場合、ユーザは生じた損害を賠償するものとします。もし、ユーザの当該違反行為により第三者から当社が損害賠償請求を受けた場合には、ユーザは当社に対し、当社に生じた損害及び費用(合理的範囲内の弁護士費用を含みます)を補償するものとします。

第 11 条(本サービスの一時的な中断)

1. 本サービスを提供するためのシステムは、原則として 1 日 24 時間 365 日運用するものとします。ただし、本サービス用設備の保守を行う場合や、停電、事故、災害などに伴って本サービスの提供ができなくなる場合はこの限りではありません。このような場合、当社は可能な限り事前にユーザに通知しますが、予知できない場合や緊急に対処すべき場合には通知を省略することができるものとします。

2. 当社では、ユーザの利用状況に応じてサーバ設備の強化を積極的に行いますが、利用状況の急激な変化によりサーバが全てのサービスを処理しきれず、一時的にユーザがサービスを利用できなくなる場合があります。

3. 前各項の事由によって発生した本サービスの遅延または中断によりユーザまたは第三者に生じた損害について、当社に故意または重大な過失がない限り、当社はその責任を負わないものとします。

第 12 条(コンテンツの管理)

1. 当社は、当社が必要と判断した場合にいつでもユーザのコンテンツの内容を監視し、あるいは本規約に従い改変しあるいは削除する権利を有するものとします。

2. 当社は、ユーザが登録したコンテンツの内容を監視する義務を負うものではありませんが、ユーザは当社がユーザのコンテンツを監視した結果、本規約第 9 条あるいは第 10 条のコンテンツの改変あるいは削除措置に至る可能性があることをここに承諾します。それゆえ、ユーザ自身において常に当該コンテンツが第 8 条に違反しないように意識したうえで管理するものとします。

3. ユーザのコンテンツは、その公開用データを使って誰でもアクセスできる状態で保管されます。公開用データはユーザが適切に管理するものとします。コンテンツを第三者が閲覧することについて当社は特に規制する義務を負わずあるいはそのような措置を取りません。ユーザと閲覧している第三者との間で問題が発生した場合には、ユーザと当該第三者との間でこれを解決するものとします。

4. ユーザが本サービスを利用する上で入力する情報や保存したコンテンツの消失について、当社はいかなる責任も負いません。

第 13 条(免責)

第 9 条から前条までに規定する内容のほか、以下の各号について当社は免責されるものとします。

- (1) ユーザが動画・静止画を撮影・録画・保存・編集する際に、サーバ負荷や通信回線などの影響で映像が遅延、劣化する場合があります。このような映像の品質劣化について当社はその責任を負いません。
- (2) ユーザがパソコンから動画・静止画をアップロードする際に、サーバ負荷や通信回線などの影響で、映像が遅延、劣化したり、映像を見ることができなかつたりすることがあります。これにより発生したユーザもしくは第三者の損害(機会損失など間接的損害を含む。以下同じ)について、当社はその責任を負いません。
- (3) ユーザもしくは第三者がコンテンツを再生する際に、サーバ負荷や通信回線などの影響で、映像が遅延、劣化したり、映像を見ることができなかつたりすることがあります。これにより発生したユーザもしくは第三者の損害(機会損失など間接的損害を含む。以下同じ)について、当社はその責任を負いません。
- (4) 本サービスに瑕疵があることが判明した場合、当社は可能な限り迅速に修正するよう努めますが、これに起因して本サービスの利用により発生したユーザの損害、ならびに本サービスを利用できなかったことにより発生したユーザまたは第三者の損害について、当社はその責任を負いません。
- (5) 当社の故意または重大なる過失に基づく債務不履行の場合を除き、当社の債務不履行行為により発生したユーザの損害がある場合、当社はユーザに生じた通常かつ現実の損害のみについてその責任を負うものとし、その請求原因の如何を問わず逸失利益その他の間接損害の賠償の責めを負いません。また、当社はユーザから当社が受領した金額をその上限として賠償するものとし、同金額を超えて当社はその責任を負いません。

第 14 条(規約の変更)

当社は、当社が必要と判断した場合に、ユーザの承諾を得ることなく、当社が適当と判断する方法でユーザに通知することにより本規約の変更を行うことができるものとします。

第 15 条(サービスの終了)

当社は、3ヶ月前までに当社所定の方法により本サービスを終了する旨を通知することにより、本サービスを終了することができるものとします。

第 16 条(個人情報の取り扱い)

当社は、ユーザが本サービスを利用する上で入力する情報やログデータについて、知り得た情報(当該ユーザの個人情報を含む)を第三者に開示しないものとします。

ただし、ユーザの依頼もしくは承諾に基づく場合や、当該ユーザが本規約に違反した場合で当社の権利保全手続に必要な場合、および当局に対する捜査あるいは調査協力義務が生じた場合、裁判所の命令、法令あるいは証券取引所規則ないし証券業協会規則に従い開示が要請される場合にはこの限りではありません。

第 17 条(準拠法及び合意管轄)

本規約に関する準拠法は、日本法とします。当社とユーザの間に生ずる争いで訴訟を提起する場合は、東京地方裁判所を第一審の専属管轄裁判所とします。